

8月定例教育委員会 会議録

日 時	令和3年8月11日(水) 午前9時30分～午前10時00分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	饗場教育部長・望月生涯学習室長・樋口総務課長・寺田学校教育課長・内藤学事課長・芦川教育施設課長・森本生涯学習課長・佐久間歴史文化財課長・本田図書館長・岩間スポーツ課課長補佐・宮川総務課課長補佐・橘田総務課課長補佐・吉田総務課主任
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 市川職務代理者

・7月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

岡田

原

1 開会

數野教育長

これより8月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

市川職務代理者

みなさん、おはようございます。毎日暑い日が続いております。

コロナウイルス感染症が拡大しており、大変、気がかりでありますけれども、コロナウイルス感染による肺炎に対しまして、ワクチンの接種が少しずつではありますが、着実に進められているように思います。しかし、感染者は、ワクチン接種の遅れている世代を中心に、急激に増え続けており、なかなか先が見えない状況が続いています。ただ、私個人的には、2回の接種が済み、少し気が楽になったところでもあります。

さて、先月23日から東京オリンピックが開幕し、今月8日に閉幕いたしました。世紀の祭典ではありましたが、コロナ禍における開催への疑問が出されたり、国内での感染が拡大したりしたこと、また、不祥事とも言える数々の行き違いも生じ、国の内外を問わず数多くの批判にもさらされる極めて異例の大会という印象でした。大会のテーマに多様性という言葉がありました。確かにどの国からも様々な立場を持つ選手が参加しており、日本選手でも他国にルーツを持つ人が参加しておりました。

また、トランスジェンダーの方も参加していたということもあり、正に多様なアスリートが参加していました。そして、アスリートの皆さんは、勝者も敗者もそれぞれのもつ物語を背景に、数多くの心に響く、感動的なパフォーマンスを見せてくれました。開催への賛否、批判、賞賛など、本当に様々な報道が飛び交う中、日本選手のメダルラッシュとともに、相応の盛り上がりも感じました。

一方で視点をずらしてみますと、この大会の開催を通して今の日本のあり方といますか、国際社会の中での日本の立ち位置といった点について考える機会ともなりました。開会式や大会の運営等について、賞賛とともに嘲笑や批判もまた多くあり、中には、極めてネガティブなものがあったように感じられました。また、様々なメディアからの賞賛や理解を示す報道さえも表面的なものという印象は否めないように感じたのは私だけでしょうか。このことは、ある時には、いろいろ形でバッシングや挑発を受け、また、ある時には、数多くある国際的な機関の運営に関わって、相当な役割分担をしているにもかかわらず、日本の意見や立場が尊重されていないように感じる昨今の国際情勢にも似ています。まさに、今回のオリンピックから、現在の日本の国際社会における立場が浮き彫りにされているような気がしました。

こんなことを思うとき、今のグローバルな社会の中で活躍し、生き抜き、力を発揮していくような人材には、どのような資質や能力が求められるのか、我が国の立場を切り開くことができるのはどんな人なのか。あるいは、そうした人材を育成していくには、子どもたちにどんな力をつけさせ、どのように育てていくことが必要なのか。さらには、今、実施されている学習指導要領で育てようとしている人間像は、このような国際情勢の中で、本当に通用する人材の育成に繋がっているのか。などと思いは広がるばかりでした。

オリンピックから、こんなことまで連想するのは、少々飛躍が過ぎているかもしれません。また、テレビ、新聞、SNS などを通して日々押し寄せてくる、それぞれのメディアのもつ主張をもとに色づけされている情報を私自身がうまく処理・活用できているのか、もっと言うと、私のオリンピックや国際関係に対する思いそのものがすでにメディアの脚色の影響を受けていないと言い切れない、という不安も含めて、国際社会の中での日本の危機感が必要なと思ひ、お話しさせていただきました。

ご清聴ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、市川職務代理者をお願いします。

(3) 前回会議録の承認

数野教育長

前回の議事録について、何かご意見ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

数野教育長

第24号 教育委員会活動の点検及び評価報告書について
資料に基づきまして、樋口総務課長から説明をお願いします。

(樋口総務課長から資料に沿って説明)

数野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

原委員

令和元年度のを令和2年度に評価したということによろしいですか。

樋口総務課長

そのとおりでございます。資料18ページをご覧ください。内容としましては令和2年度に行政事務事業評価を行っておりますが、対象となる事業につきましては令和元年度のを令和2年度に評価したということになります。

市川職務代理者

確かな学力の習得について、「小学校外国語活動推進事業」、「外国人講師による英語指導事業(中学校)」、「サポートティーチャー事業(小学校・中学校)」により、学力の習得のために適切な配置を手厚くしていただき、とてもありがたいことだと思います。

昨今の状況の中で、例えば、外国人英語講師・スクールサポーター・学校ボランティア等の人材の確保につきまして、少し様子を教えていただければと思います。

寺田学校教育課長

まず、教育支援ボランティアにつきまして、昨年度は、コロナの影響で臨時休業やその感染対策の徹底ということの中で、例年に比べますと実際に利用の回数が減っている状況があります。

今年度につきまして、現時点では、昨年度より応募いただいている人数が多く、また今の段階において、すでに学校の方で利用している状況もあります。最終的には、例年並みまでには届かないかもしれませんが、昨年度よりは、おそらく多くなると見込んでおります。これからも、利用していくという点からすると、人材の確保の方は、この感染症対策等が徹底する中で、徐々に例年に近づいている状況にあります。

このほか、ALTの配置につきましては、昨年度、感染症対策の関係で海外から入国自体ができないような状況もありまして、今年度の現時点の状況は、1学期末段階では現地採用(国内在住)している方々が11名、デモインから招聘している方々は3名来るところ現在2名、JETプログラムを利用して海外から来ていただく方が4名を予定していましたが現在1名の14名体制で行っております。

現地採用が現在1名欠員となっておりますので、今後、採用を決めて9月末から現地採用で12

名、デモインからの招聘につきましては、2学期初めから1名加わりまして3名、JETプログラムが一番難しい状況ですけども、うまくいきますと10月下旬には4名揃う形になって、19名体制という本来の体制になるということになります。

末木委員

資料32ページのスポーツ振興事業についてですが、事業名がスポーツ振興事業とあり、事業の目的が市民のスポーツの普及や競技力向上を目的としていると思います。

中身を見ていくと、できるだけ多くの市民にスポーツ大会とかに参加していただくという趣旨の事業だとは思いますが。

ただ目的が二つあって、スポーツの普及とあわせて競技力向上があります。

スポーツ振興事業でも、予算をよく使っていますけれども、競技力向上ではなくて、スポーツの裾野を広げる事業に主に使っていると思います。例えば、競技力の団体に対して、育成費の補助等を行っていますか。

望月生涯学習室長

今おっしゃっていただきましたように、競技を皆さんにさせていただいてスポーツを楽しんでいただくというようなことが、主に行っておりますけれども、例えば、子どもさんたちのスポーツ少年団などの指導員に講習会などを開く中で、小さいときから子どもさんたちが、競技力を高められるような、取り組み等も行っております。

そういった部分では、競技力を向上させていくというような取り組みも一つとしているような部分がございます。

末木委員

スポーツ指導者の資質の向上などの講習会の中で行われているということでしょうか。

他の事業で、競技力向上のための選手強化費等がありますか

望月生涯学習室長

選手強化費はありませんが、そういった部分では先ほど申し上げましたような力を入れていることがございます。ヴァンフォーレ甲府やクィーンビーズの選手の方々を通して、教室を開いていただくというようなことも行っているところでございます。

原委員

26ページの中学校給食事業についてですが、事業の今後の方針というところに、食の安全安心、それから給食事業の安定化に努めると謳われておりますけれども、現状の民間委託によって、中学の給食が賄われていると思うのですが、万が一の話ですが、食中毒とか、コロナの感染によって、業者が対応できない、または営業停止になるというような想定もできないわけではありません。そういったときに、対応策はどのようにされているのか、お考えをお聞かせいただきたいと思っております。

内藤学事課長

まず食中毒につきましては、栄養士が2名おりました、その2名が日々、中学校給食の業者に対しまして、衛生等の監視を行っています。食中毒に関しては、そこでの対応の徹底を図っているところです。コロナの関係で、もし、業者が営業停止といったことになった場合には、対応できるところがないので、給食はストップをして、保護者の方にお弁当等をお願いする形になってくるかと思えます。

原委員

食の安全っていうのは、当然のことになりますが、一時的、短期的とはいえ、家庭の保護者の方たち、働いている方たちにとりまして、急にお弁当を持参することになりますと、なかなか大変な負担になると思えます。

今、コロナ渦でもありますし、以前に生じた異物混入も、原因がはっきりしておりません。安全・安心な給食の継続を維持するためにも、いろいろな対策を一つ一つ考えて、力を注いでいただければと思えます。よろしく願いいたします。

岡田委員

36ページの姉妹都市友好交流についてですが、令和元年度のものなのでこの年度は、コロナの影響はありませんでしたので、姉妹都市であるデモイン市との交流をされたということが記載されております。5年に1度、中国の方とも交流され、大勢の生徒が交流をして、素晴らしい成果が出てきていると思っております。

昨年度と今年度は、出入国が難しい状況でありましたので、現地に赴き交流することが困難であったと思えます。特に昨年度は、急遽ということもありましたけども、今年度、例えば、行き来はできないけれどもせつかくの姉妹都市ですから、例えば、オンラインみたいなものを使って、生徒と海外の同年代の生徒さんたちとで、何か交流をするとか、そんな企画みたいなものはあるのでしょうか。

寺田学校教育課長

まず、今年度、代わりの企画ですけれども、何らかのものを多少検討しているところですが、今のところ、具体化はしておりません。

デモイン市につきましては、時差の関係もあり、なかなかオンラインにより、リアルタイムで交流を図ることについては、少し難しい状況があります。成都市につきましては、何らかの作品を通じて、交流等が図れないかどうかの話はあります。いずれもおいても、具体化できるかどうかというようなことを少し検討はしております。

両市に対して、まだはっきりこういう方法でということは、決まっておりますが、これから年度の後半がありますので、何らかの形で繋げていくことが大事だと思っております。何らかのことができないか引き続き検討して参りたいと考えております。

岡田委員

私の娘もそうでしたけども身近でも参加したり、また先輩が参加したから次は自分がというふうに頑張って英語力を磨いたり聞いたこともありましたし、先ほど市川職務代理者のオリンピックの話もそうでしたけれども、やはりこういう時だからこそ、世界には、言葉は違ったり、住

むところとか違って、自分と同じ思いで、未来に希望を持って頑張っている人達がいるんだということを実際肌で感じることは、すごく大事だなと思いますので、様々な大変なことも多いと思いますが、ぜひ交流を続けていきたいなと思います。よろしくお願いたします。

続きまして、34 ページの史跡武田氏館跡整備事業の予算のところですが、例えば、令和4年度あるいは令和5年度の計画のところ、金額が少し上昇していることから、これまで普通に観ていただく以上に、予算を投入して何かする予定があったのでしょうか。

佐久間歴史文化財課長

今現状、武田氏館跡につきましては、整備を基本計画に基づいて進めているところでございます。第一次、第二次、今年度は、第三次ということになっておりまして、国の補助金等を受けて進めていく事業がございます。令和元年度は、整備の面積等が当初より減って、国の補助金が満額交付されなかったものですから、減額をして、その整備するエリアを絞って工事をしていく関係がございます。その先につきましては、遅れた部分を取り戻していくとか、整備が終わって、また次の新しいエリアに移っていく、そんな形の計画で、予算計上しておりますので、エリアによって予算の増減が少し生じてくるという状況でございます。

敷野教育長

他にはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では原案のとおり決定するというのでよろしいでしょうか。

では原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

(2) 報告

敷野教育長

第9号 令和2年度決算審査について

資料に基づきまして、樋口総務課長から説明をお願いします。

(樋口総務課長から資料に沿って説明)

敷野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

数野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

数野教育長

それではこれもちまして、8月定例教育委員会を閉会します。